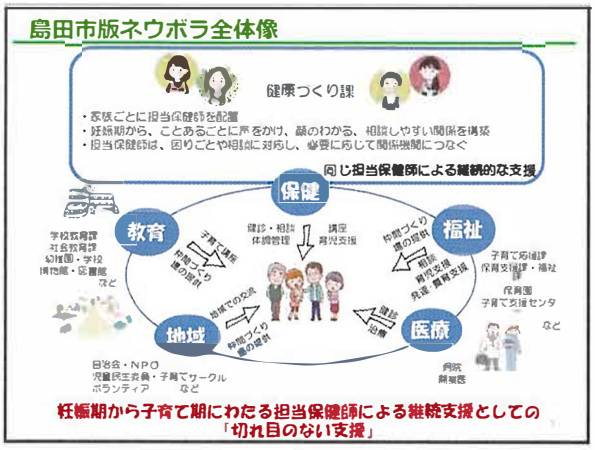
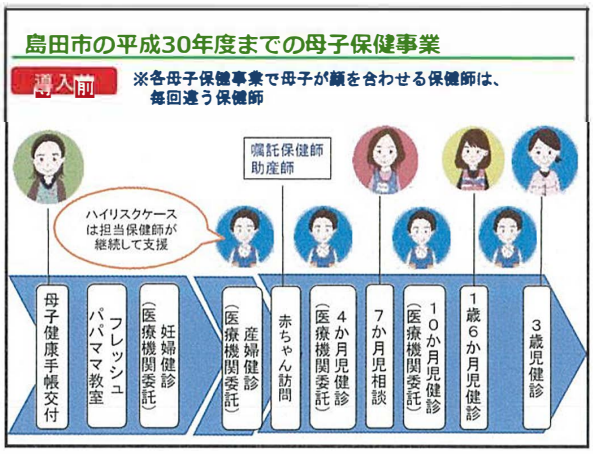
内閣官房　第４回孤独・孤立対策の重点計画に関する有識者会議

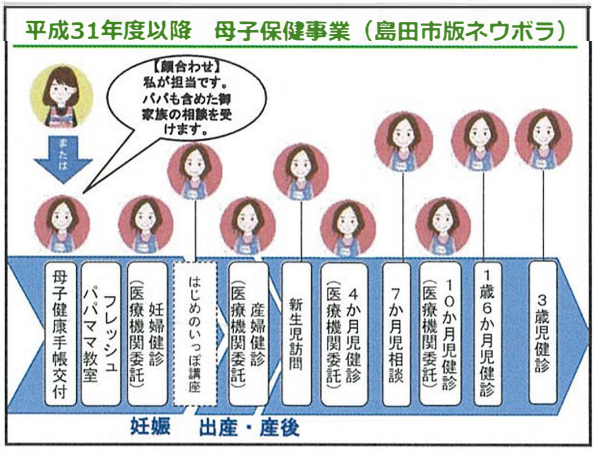
大阪公立大学大学院　横山美江



1



2



3

4

島田市子育て支援プラットフォーム（IT化）の効果

- 子育て支援プラットフォームが構築されたことにより、子育て世代の全住民と担当保健師をデジタルでつなぎ、双方のやり取りが可能となることを目指す。
- 保健センターで業務のIT化を導入することにより、保健師の業務（事務作業）も整理され、担当家族に関われる時間を確保することができるようになった。

5

島田市子育て支援の取り組みの特徴

- 島田市で取り組んでいる乳幼児期の子どもをもつ全ての家族への担当保健師による継続支援は、就学前の児をもつ全ての住民を対象としている。
- 本取り組みは、孤独・孤立対策の基本理念「孤独・孤立に悩む人を誰ひとり取り残さない社会」の実現に寄与でき、「当事者や家族等が相談できる誰かや信頼できる誰かと対等につながっているという形で人と人との「つながり」」を住民が実感でき、かつ「各種支援施策につなぐワンストップの窓口」として担当保健師が担っており、子育て家族の孤独・孤立対策としてモデルとなりうる。

6